ドライブ ユーザガイド
本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2008年4月
製品番号：465239-291
製品についての注意事項

このユーザガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。
目次

1 取り付けられているドライブの確認

2 ドライブの取り扱い

3 ハードドライブ パフォーマンスの向上
   ディスク デフラグの使用 ................................................................. 3
   ディスク クリーンアップの使用 ....................................................... 3

4 [HP 3D DriveGuard]の使用（一部のモデルのみ）
   [HP 3D DriveGuard]の状態の確認 ..................................................... 5
   [HP 3D DriveGuard]ソフトウェアの使用 ........................................... 6

5 ハードドライブの交換

索引 ........................................................................................................ 11
取り付けられているドライブの確認

コンピュータに取り付けられているドライブを表示するには、[スタート]→[コンピュータ]の順に選択します。

注記： コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows®には、ユーザアカウントの制御機能が含まれています。アプリケーションのインストール、ユーティリティの実行、Windowsの設定変更などを行う時に、アクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。
ドライブは壊れやすいコンピュータ部品ですので、取り扱いには注意が必要です。ドライブの取り扱いについては、以下の注意事項を参照してください。必要に応じて、追加の注意事項および関連手順を示します。

△注意：コンピュータやドライブの損傷、または情報の消失を防ぐため、以下の点に注意してください。

コンピュータや外付けハードドライブの電源を入れたままある場所から別の場所へ移動させるような場合は、必ず事前にスリープを開始して画面表示が消えるまでお待ちください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電してください。

リムーバブルドライブまたはコンピュータのコネクタピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。

ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているのかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティングシステムの通常の手順でシャットダウンします。

ドライブをドライブベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

オプティカルドライブ内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

バッテリのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、ドライブに直接、液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

ドライブベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出してください。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニールシートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属検知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をチェックするベルトコンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなくX線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。
ディスク デフラグの使用

コンピュータを使用しているうちに、ハードドライブ上のファイルが断片化されてきます。ディスク デフラグを行うと、ハードドライブ上の断片化したファイルやフォルダを集めてより効率よく作業を実行できるようになります。

ディスク デフラグを実行するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセスサリ]→[システムツール]→[ディスク デフラグツール]の順に選択します。

2. [今すぐ最適化]をクリックします。

注記：コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows®には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。アプリケーションのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、アクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

詳しくは、ディスク デフラグツール ソフトウェアのヘルプを参照してください。

ディスク クリーンアップの使用

ディスク クリーンアップを行うと、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

ディスク クリーンアップを実行するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセスサリ]→[システムツール]→[ディスク クリーンアップ]の順に選択します。

2. 画面に表示される説明に沿って操作します。
4  [HP 3D DriveGuard]の使用 （一部のモデルのみ）

[HP 3D DriveGuard]は、次のどちらかの場合にドライブおよび入出力要求を停止することによって、ハードドライブを保護します。

- バッテリ電源で動作している時にコンピュータを落下させた場合
- バッテリ電源で動作している時にディスプレイを閉じた状態でコンピュータを移動した場合

これらの動作の実行後は[HP 3D DriveGuard]によって、短時間でハードドライブが通常の動作に戻ります。

注記：オプションのドッキングデバイス内のハードドライブやUSBコネクタで接続されているハードドライブは、[HP 3D DriveGuard]では保護されません。

詳しくは、[HP 3D DriveGuard]ソフトウェアのヘルプを参照してください。
HP 3D DriveGuardの状態の確認

コンピュータのドライブランプがオレンジ色に変化して、ドライブが停止していることを示します。[モビリティセンター]を使用して、ドライブが現在保護されているかどうか、およびドライブが停止しているかどうかを確認することができます。

- ソフトウェアが有効の場合、緑色のチェックマークがハードドライブアイコンに重なって表示されます。
- ソフトウェアが無効の場合、赤色のXがハードドライブアイコンに重なって表示されます。
- ドライブが停止している場合、黄色の月型マークがハードドライブアイコンに重なって表示されます。

注記：[モビリティセンター]のアイコンは、ドライブの最新の状態を示していない場合があります。状態が変更されたらすぐに表示に反映されるようにするには、通知領域のアイコンを有効にする必要があります。

通知領域のアイコンを有効にするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[HP 3D DriveGuard]の順に選択します。
2. [システムトレイ上のアイコン]で[表示]をクリックします。
3. [適用]をクリックします。

[HP 3D DriveGuard]によってドライブが停止された場合、コンピュータは次の状態になります。

-シャットダウンができない
-次に示す場合を除いて、スリープまたはハイバネーションを開始できない

注記：[HP 3D DriveGuard]によってドライブが停止された場合でも、コンピュータがバッテリ電源で動作している時に完全なローバッテリ状態になると、ハイバネーションを開始できるようになります。

- [電源オプションのプロパティ]の[アラーム]タブで設定するバッテリアラームを有効にできない

コンピュータを移動する前に、完全にシャットダウンさせるか、スリープまたはハイバネーションを開始することをおすすめします。
[HP 3D DriveGuard]ソフトウェアの使用

[HP 3D DriveGuard]ソフトウェアを使用することで、次のことが行えます。

● [HP 3D DriveGuard]の有効/無効を設定する。

注記：ユーザの権限によっては、[HP 3D DriveGuard]を有効または無効にできない場合があります。なお、AdministratorグループのメンバはAdministrator以外のユーザの権限を変更できます。

● システムのドライブがサポートされているかどうかを確認する。

ソフトウェアを起動して設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. [モビリティセンター]でハードドライブアイコンをクリックして、[HP 3D DriveGuard]ウィンドウを開きます。

または

[スタート]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[HP 3D DriveGuard]の順に選択します。

2. 適切なボタンをクリックして設定を変更します。

3. [OK]をクリックします。
5 ハードドライブの交換

△ 注意：データの損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

ハードドライブベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータをシャットダウンしてください。コンピュータの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーションのときには、ハードドライブを取り外さないでください。

コンピュータの電源が切れているのかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源スイッチを短くスライドさせてコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティングシステムの通常の手順でシャットダウンします。

ハードドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されている外付けハードウェアデバイスをすべて取り外します。
4. 電源コンセントおよびコンピュータから電源コードを抜きます。
5. コンピュータを裏返して、バッテリベイが手前を向くようにして安定した平らな場所に置きます。
6. コンピュータからバッテリを取り外します。
7. コンピュータの裏面の縁から３つのネジを取り外します。
8. コンピュータのディスプレイがある方を上にし、前面が手前を向くようにして開きます。
9. キーボードの上端部分を持ち上げ（1）、コンピュータからキーボードを取り外して（2）ハードドライブが見えるようにします。

10. ハードドライブケーブルが接続されているZIF（Zero Insertion Force）コネクタ（1）の固定を解除した後、ハードドライブケーブル（2）を上方向に引いて取り外します。

11. ハードドライブの3つのネジ（3）を緩め、取り外します。

12. ハードドライブタブ（4）を使用して、ハードドライブベイからハードドライブを持ち上げます。

ハードドライブを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. ハードドライブをハードドライブベイに挿入します（1）。

2. ハードドライブケーブルをZIFコネクタに挿入します（2）。

3. ZIFコネクタを下方向に押し（3）、ハードドライブケーブルを固定します。
4. ハードドライブの3つのネジ（4）を差し込んで締めます。

5. キーボードトレイにキーボードの前面部を挿入し（1）、キーボードを所定の位置に押し込みます（2）。

6. コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
7. コンピュータ裏面の縁の3つのネジを元の場所に取り付けます。

8. バッテリを装着しなおします。
索引

H
[HP 3D DriveGuard] 4

く
空港のセキュリティ装置 2

そ
ソフトウェア
  ディスククリーンアップ 3
  ディスクデフラグ 3

て
ディスククリーンアップソフトウェア 3
ディスクデフラグソフトウェア 3
ディスクパフォーマンス 3

と
ドライブ
  取り扱いについて 2
  ハード 7, 8
  ドライブランプ 5

は
ハードドライブ
  [HP 3D DriveGuard] 4
  交換 7
  取り付け 8

へ
メンテナンス
  ディスククリーンアップ 3
  ディスクデフラグ 3

ら
ランプ、ドライブ 5